

BELOVED STREET MIDOSUJI 御堂筋を人中心のストリートに！

**御堂筋パークレット(名称:いちようテラス淀屋橋)
開設およびオープニングセレモニーのお知らせ**

1. 事業概要

大阪のシンボルストリートである御堂筋では、人中心のみちへと空間再編をめざす今後の御堂筋のあり方や、民間と連携したまちづくりのあり方について取りまとめられた「御堂筋将来ビジョン」が2019年3月に大阪市により策定されました。

一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク(以下「当会」)は、「御堂筋の広場化」をテーマに、街路ににぎわい、憩いの機能・空間を挿入することを提案しています。今回、大阪市との協定に基づき、道路協力団体制度と歩行者利便増進道路制度を活用したパークレットの整備・維持管理運営による社会実験を通して、御堂筋の将来像やにぎわいと憩いを創出する道路空間のあり方を検証します。

2021年度は、当会にて「パークレットの設計施工業務委託」、「地域情報案内板(デジタルサイネージ)設置及び維持管理等業務委託」の公募型プロポーザルを実施し、選定事業者とともに施設整備を進め、今般開設しますこととお知らせいたします。

今後は、施設の維持管理とともに、地域情報案内板で地域・防災等の効果的な情報発信や情報コンテンツの景観マネジメントの検証を実施します。

(1)場所:大阪府中央区今橋四丁目1番地先
(御堂筋、淀屋橋三井ビルディング前)

(2)実施主体

一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク(道路協力団体)
大阪市建設局

(3)スケジュール(予定)

2022年4月14日(木) いちようテラス淀屋橋開設
2022年4月17日(日) オープニングセレモニー(詳細後述参照)
以降2025年3月末まで維持管理・検証等

(4)整備事業者

パークレットの設計施工業務:株式会社オリバー
地域情報案内板設置及び維持管理等業務:御堂筋パークレットマネジメントパートナーズ
(株式会社博報堂DYメディアパートナーズ・株式会社博報堂プロダクツJV)



(5) 施設イメージ



(6) 検証活動の内容(予定)

- ・官民協定に基づく民設民営事業方式の検証
民間の創意工夫による施設整備と維持管理運営
- ・効果的な情報発信を行う仕組みの検証
地域情報の掲載効果、防災情報発信、災害時状況把握のためのライブカメラ設置 等
- ・自主ルールに基づく景観マネジメント
地域情報案内板に掲出する情報コンテンツの運営 等

2. オープニングセレモニー概要

(1)主催:一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク

協力:大阪市建設局、三井不動産株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、
学校法人相愛学園、アートコネクト実行委員会

(2)開催日:2022年4月17日(日)

(3)開催場所:淀屋橋odona(淀屋橋三井ビルディング・三井住友海上大阪淀屋橋ビル)前

(4)概要:道路協力団体である一般社団法人御堂筋まちづくりネットワークが歩道・車道(側道)を占用し
開催式典および壁面後退部・歩道・いちょうテラス淀屋橋を活用したイベントを実施

(5)プログラム(予定)

10:00~10:30 開催式典

(関係者挨拶、テープカット、社会実験スタート宣言、登壇者フォトセッション)

10:30~18:00 壁面後退部・歩道・パークレットを活用したイベントの実施

(淀屋橋odona店舗によるマルシェ、キッチンカー、ストリートピアノ、
相愛学園による音楽コンサート、アート展示 等)

(6)イベントイメージ



開催式典



キッチンカー・マルシェ



オープンテラス(テーブル・ベンチ)



ストリートピアノ
(ヤマハLovePiano®)



音楽コンサート



アート展示

【本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク 事務局 info@midosuji.biz

※一般社団法人御堂筋まちづくりネットワークについて

御堂筋沿道のビジネス地区(土佐堀川~博労町通り間)を活動範囲とし、「活力と風格あるビジネスエリア」として
エリアの価値向上を図ることを目的に、行政や経済団体とパートナーシップを図りながら活性化に取り組む不動産
所有者等51者が参画するエリアマネジメント組織。

2002年設立、2017年一般社団法人に移行、2021年大阪市より道路協力団体指定。